

# プラセンタ注射の説明と同意書

ラエンネックは、ヒト胎盤から生理活性成分を抽出したプラセンタ製剤(医療用医薬品)です。ラエンネックについて以下の説明を十分に理解して頂いた上で、投与することに同意されるか否かを、担当医師にお伝えください。

## ★ラエンネックの主な効果

### ・ 肝機能の改善

ウイルスやアルコールで線維化した肝組織を修復し、肝臓などに沈着した脂肪を減少させます。

### ・ アンチエイジング

老化の原因となる活性酸素の中和と発生を抑制することで、細胞(皮膚組織)の新陳代謝を高めます。

### ・ 美肌効果

抗メラニン作用でシミやくすみをとり、コラーゲンの生成を維持します。

### ・ 血行促進

末梢の血行を改善し肩こりや冷え性を改善します。

### ・ 抗炎症作用

アレルギー反応を抑制し、にきびや湿疹、かゆみなどの炎症を抑えます。

### ・ ホルモンバランスの調整

更年期障害(イライラ・のぼせ・冷え性・頭痛・疲労感など)を改善します。

## ★ 副作用

・注射部位の痛み、過敏症(発疹・発熱・掻痒感など)、硬結、頭痛、肝機能障害(AST,ALT 上昇など)が報告されています。また、ヒト組織由来のタンパク・アミノ酸などを含有する製剤であるためごく稀にショックを起こすことがあります。ラエンネックの投与を受けてこのような症状が出た場合あるいは不安に思われた場合は、必ず担当医師にご相談下さい。

## ★ ウイルスや細菌などに対する安全性

製造過程で次のような汚染防止対策を講じております。

①原料提供者の感染症のスクリーニングを実施

②ウイルス検査(B型肝炎、C型肝炎、エイズ)に適合した原料であることの確認

③製造工程で種々のウイルス不活化処理を実施

④最終製品について上記以外のウイルス検査で陰性であることを確認

## ★ 注意事項

ラエンネックを含めヒト胎盤を原料として製造される医薬品の投与により、感染症が伝播したとの報告は現在まで国内・海外ともありません。しかし変異型クロイツフェルト・ヤコブ病(vCJD)等の伝播のリスクを完全には否定できず、ラエンネックを使用した方は日本赤十字社を通じた献血ができなくなります。

\*昭和49年の発売開始以来、ラエンネック投与によるウイルス肝炎、エイズ、vCJDなどの感染症の報告はありません。